## 居住形態に見る子供の数（山口県】

○実際の子供の数が 2 人以上の割合は，同居（65．6\％），近居（66．8\％）で，別居の場合は， $57.4 \%$ と， 10 ポイント近く下回る。


## 母親との現在における同•近•別居の別にみた完結出生児

○別居に比べ，同居•近居の方が完結出生児数も多い傾向


【国立社会保障•人口問題研究所「第15回出生動向基本調査（夫婦調査）」】
※「夫婦の完結出生児数」とは，結婚持続期間（結婚からの経過期間） $15 \sim 19$ 年夫婦の平均出生子ども数であり，夫婦の最終的な平均出生子ども数とみなされる。
（注）初婚どうしの夫婦を対象とする。夫あるいは妻の母親のいずれかが同居，あるいは別居していれば，それぞれのカテゴリーに属する。同居には同じ敷地内で別居の場合も含む。近居は，同じ市区町村内で別居している場合。

## 女性就業率と出生率［都道府県］

○女性の就業率と出生率は正の相関関係


## 三世代同居と女性就業率（都道府県）

○三世代同居と女性就業率は，正の相関関係
三世代同居率と女性就業率（都道府県）
〔H27人口動態調査，H29就業構造基碮調査】


## 祖父母の育児や家事の手助け

○子どもが小学校に入学するまでの間，祖父母が育児や家事の手助けをすることが望ましいと する回答が，約8割を占める。

【平成 25 年度「家族と地域における子育てに関する意識調査」（内閣府）】 ※調査対象：全国の20～79歳までの男女

祖父母の育児や家事の手助け


## 高齢者の生きがい【国調査】

○「孫の面倒をみている時」に生きがいを感じるとの回答が $24 \%$ $\rightarrow$ 孫の面倒をみることは，負担に感じていないと考えられる

どのような時に生きがいを感じるか（複数回答） $\mathrm{N}=2550$


## 理想の子どもの数を持たない理由［山口県］

○「子供を育てるのにお金がかかるから」，「子供の教育にお金がかかるから」という理由が上位にある。
$\rightarrow$ 経済的な理由がネックとなっている可能性
【子育て支援•少子化対策に関する県民意識調査結果について（山口県H3O）】


## 高齢者が今後，優先的にお金を使いたいもの［国調査］

○「子どもや孫のための支出」との回答が，約3割ある。
$\rightarrow$ 孫関係支出による消費効果

[^0]【平成23年「高齢者の経済生活に関する意識調査」（内閣府）】
※調査対象：全国の55歳以上の男女
優先的にお金を使いたいもの（3つまでの複数回答）


## 世帯人員別 1ヶ月の支出［国調査］

○同居する人数が多くなるほど，一人当たりの生活費は安くなる。


## 祖父母に期待する手助け【国鬥査1

○祖父母に期待する手助けの 1 位は子どもの話や遊び相手をするで，約 $60 \%$ が回答。 O2位は，子どもに自分の経験や知恵を伝える， 3 位は日常生活上のしつけをする。【平成 25 年度「家族と地域における子育てに関する意識調査」（内閣府）】 ※調査対象：全国の $20 \sim$ 79歳までの男女
祖父母に期待する手助け（複数回答）


## 理想の家族の住まい方［国調査］

○ 子育て世代にあたる 30～40歳代の約 60\％が，三世代同居•近居を理想の家族の住ま い方と考えている。
○ 三世代世帯の約 65\％が，三世代同居•近居を理想の家族の住まい方と考えており，二世代世帯（親と子）や他の世帯構成に比べて多い。

【平成 25 年度「家族と地域における子育てに関する意識調査」（内閣府）】 ※調査対象：全国の 20 ～7 9 歳までの男女
■30～40歳代（抜粋）

－世帯構成別



[^0]:    同居の孫：8．7万円／人，別居の孫：7．2万円／人
    「孫」への支出実態調査（2011 年度調査）（共立総合研究所（岐阜県））

